

これからの人材育成事業は

町長 子供たちを対象とした事業を検討している



小口尚司議員

「しらたか夢未来発掘事業」の成果は

問

平成23年度から実施している「しらたか夢未来発掘事業」採択の6グループの成果をどう捉えているか。また今後の関わりは。

町長

多様な団体による特色ある活動、人材育成がはかられていると認識している。今後とも地域づくりに関する講演会や研修会の案内など、活動の参考になるような情報提供など

を行いながら連携をはかっていきたい。

白鷹人育成事業の今後の取り組みは

問

白鷹人育成基金を活用した新たな事業を考えているか。

町長

若い方、特に子供たちのグローバルな視点、視野を持つた人材育成に取り組みないか検討を進めている。

「まちづくり助成事業」の活用は

問

交流拡大事業やチャレンジ事業を「まちづくり助成事業」の要綱の見直しを行い、新たな人材育成事業として取り組めないか。

町長

人材育成は今後とも取り組んでいきたいと思っていますが、地域づくりと人づくりを同じ事業では考えていない。



「地域おこし協力隊」の考えは

町長 前向きに対応していきたい

事業から誕生したべにたかちゃん
これからの活躍に期待！

今後の地域づくりの手法は

問

過疎化や人口減少の中で集落運営についても難しさが出ている。これからの地域づくりの手法をどう考えているか。

町長

来年度からスタートするコミュニティセンターを中心に、町民の方々が主体となった地域の活性化と地域づくりに向けてどのような支援の形が有効かを今後も検討していきたい。

「地域おこし協力隊」の考えは

問

地域づくりや地域活性化のひとつとして、総務省で支援している「地域おこし協力隊」への取り組みを検討しては。

町長

たとえばコミュニティセンターに対して協力してもらうなどが考えられる。隊員の役割や活動内容による移動手段、また実際応募があるのかなどの課題はあるが、今の地方創生という考え方と合致する部分もあるので、前向きに対応していきたい。



白鷹人によるイベント開催